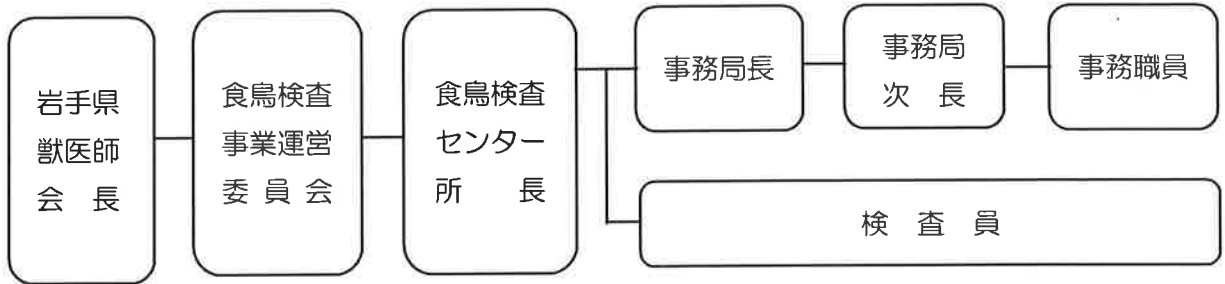


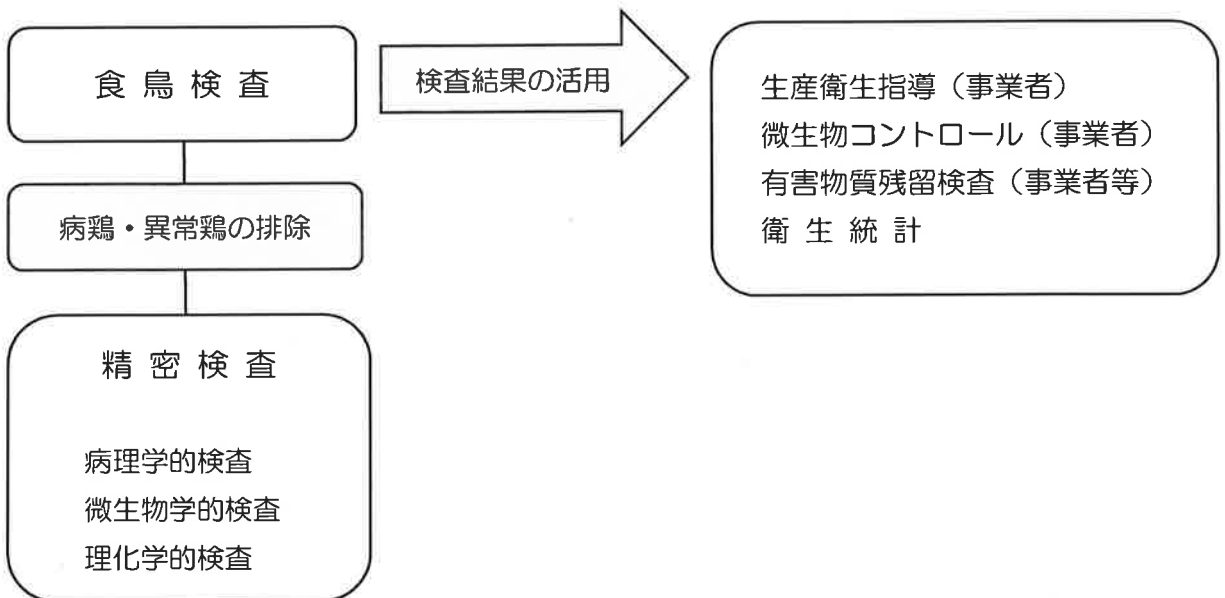
食鳥検査事業内容と組織

1. 食鳥検査センターの組織



2. 事業の内容

食鳥処理場において鶏およびあひるの生体検査、脱羽後検査、内臓摘出後検査を行うとともに、必要に応じて精密検査を実施しています。



3. 職員および受任処理場（平成 28 年度）

総勢 54 名の獣医師である検査員を食鳥処理場にそれぞれ 2~7 名配置し、食鳥検査に当たっています。岩手県内には岩手県が所管する食鳥処理場が 11 処理場、盛岡市が所管する食鳥処理場が 1 処理場あり、岩手県及び盛岡市から計 12 か所全部の食鳥検査を受任しています。

4. 食鳥検査成績

【 廃棄処分の状況 】

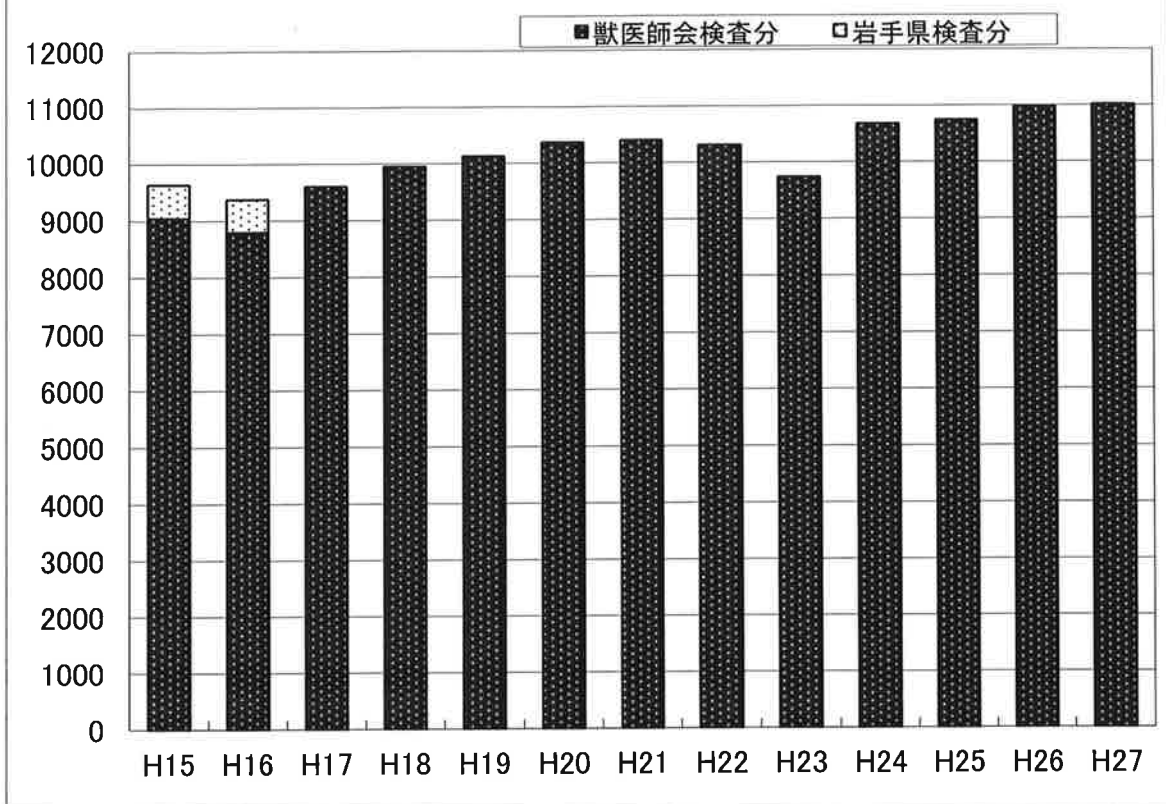
平成27年度

	鶏（ブロイラー）			あひる		
	検査羽数	109,727,290		検査羽数	431,986	
	禁 止	全部廃棄	一部廃棄	禁 止	全部廃棄	一部廃棄
処分実羽数 (01)	234,774	1,583,037	3,031,568		2,497	2,060
マレック病 (08)	7	22,019				
大腸菌症 (10)		821,853				
ブドウ球菌症 (13)		1				
真菌症 (18)					355	
変 性 (21)	41,994	140,532	601,807		43	625
腹水症 (24)	45,201	335,515			1,593	
出 血 (25)	15,228	12,689	145,584		23	27
炎 症 (26)	4,413	20,481	2,259,020		124	1,408
腫 瘍 (28)		5,295				
臓器の異常な形等 (29)		48			3	
黄 疸 (31)	13	6				
外 傷 (32)	631	112	24,995			
消瘦及び発育不良 (34)	124,388	193,129			126	
放血不良 (35)	1,874	15,664			192	
湯漬過度 (36)	1,025	11,036			25	
そ の 他 (37)		4,657			13	
計 (38)	234,774	1,583,037	3,031,568		2,497	2,060

大腸菌症 (10) のうち蜂窩織炎 (内数)		200,914				
------------------------	--	---------	--	--	--	--

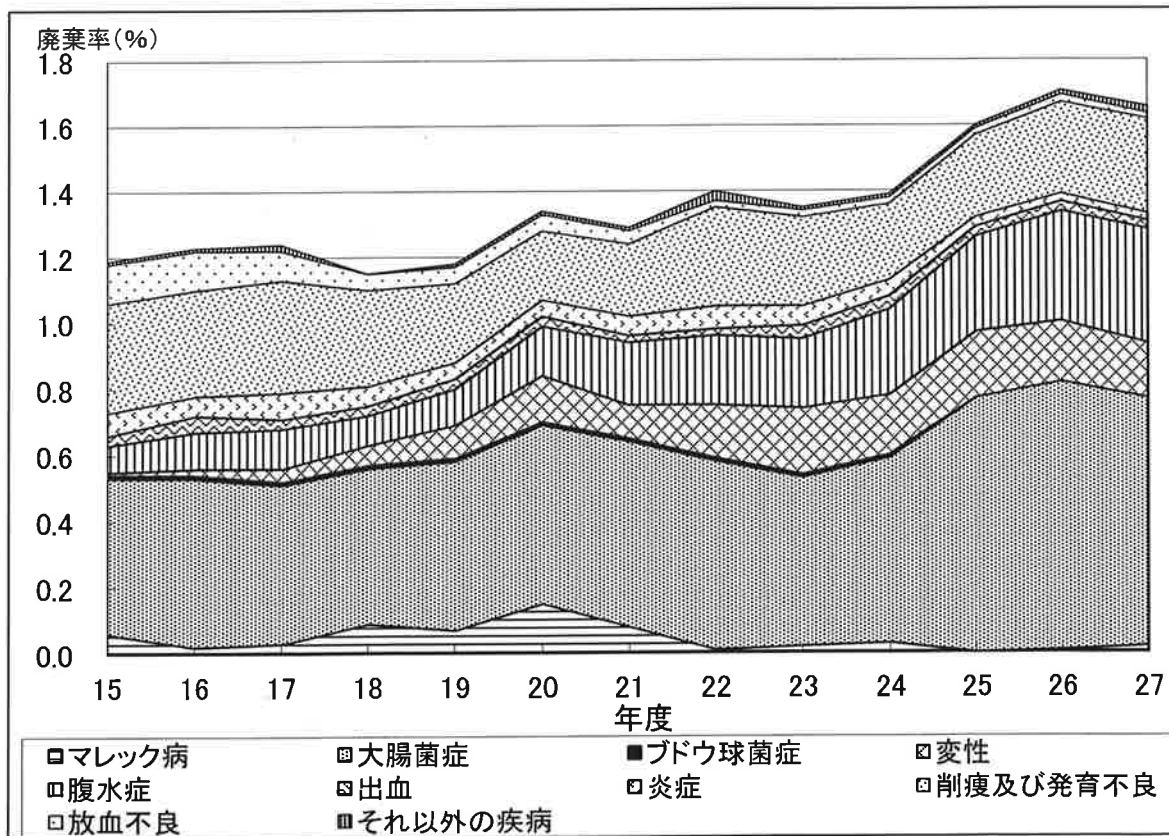
廃棄処分のあった疾病のみ計上しています。

食鳥検査羽数の推移 (H15~H27年度、鶏・あひる、万羽)



疾病別禁止・全部廃棄率の推移, 鶏 (ブロイラー)

平成 15~27 年度



岩手県内の食鳥処理場の位置図

